



# 水と土里いじまん新聞 Vol.14

発行元：糸満市地域農地・水・環境保全管理協定運営委員会 ☎ 098-894-6051/FAX 098-894-6052

## 令和4年度 糸満市地域農地・水・環境保全組織の活動

「地域の財産は地域で守る」

農業・農村は、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観形成等の多面的な機能を有し、その利益は広く国民が享受しています。しかしながら、近年の農村地域の過疎化、高齢化や混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつあります。糸満市地域農地・水・環境保全組織では、「多面的機能支払交付金」によって土地改良区内の農地及び施設等の多面的機能を維持するための活動を実施しています。

### ◎農用地及び施設等の点検活動◎

毎年度始めに糸満市内にある21土地改良区（結了区含）にて点検活動を行っています。点検活動では、各土地改良区の代表や自治会長等と地区巡回をし、日々現場を訪れる際に気がついた所や農家さんからの要望箇所を確認します。また、異常気象（台風・大雨等）が発生した際には異常気象前後のパトロールも実施しています。



▲水路雜木繁茂確認



▲法面雜木・雜草繁茂確認



▲沈砂池の草木繁茂確認



▲大雨後のパトロール（耕土流出現場確認）



▲大雨時流出した土砂除去作業後の様子



例年は、運営委員会を開き点検した結果をもとに作業箇所の策定、承認を得ていましたが、新型コロナウイルス対策で令和4年度開催の運営委員会を書面での議決で実施しました。

### ～作業実施～

作業については地元の農家さんや自治会有志者の協力の下で作業を行います。作業は自治会自ら計画・提案して行いますが、事務局からお願いすることもあります。また重機などを取り扱う大規模な作業や、技術的な部分で難しい場合は地元の専門業者へ委託することもあります。



作業前



農道砂利補充

作業後



石積雜木伐開



農道側溝泥上げ

### ～業者委託～



周辺農家さんから要望のあった未舗装農道のアスファルト舗装を、地元業者へ委託し施工しました。令和3年度に当組織での取組みにて一部の舗装が完了しており

今年度では未舗装だった道路を業者の方々に仕上げて頂きました。

### ～照屋自治会による清掃活動～

去った6月5日、照屋自治会にて清掃活動が行われました。総勢25名が参加しての活動となり、路肩の草刈りや法面に繁茂した雜木等を伐開し、定期的な管理ではまかないきれない箇所も、今回の作業で実施することができました。



活動へご参加  
頂いた皆さん  
ありがとうございました





## ～地元農家による作業実施～

作業前



▲側溝の土砂上げ作業（与座）

作業中



▲重機を使用しての土砂上げの様子

作業後



▲土砂上げ作業後の状況写真



▲石積補修・補強作業（山城）



▲使用する材料の搅拌作業



▲作業後の石積の様子



▲水路の草木伐開作業（北波平）



▲重機を使用しての伐開の様子



▲伐開作業後の水路の様子



草木伐開や土砂上げ作業等の施設維持への管理作業にご協力いただきました、地元農家や自治会議員の方々へ感謝申し上げます。これからも、地元地域の施設維持管理のためご協力いただきますと幸いです。



### ◎不法投棄について、お願い◎



側溝や幹線排水路は皆の施設です。各自が自分の畠周りを綺麗にすることで農用地の景観が保たれ、作業効率も上がることになります。家庭ごみ等の放置はやめましょう。不法投棄は処罰の対象となります。

## ～南部農林高校生職場体験受け入れ～



10月25日から10月27日の3日間、糸満市地域農地・水・環境保全組織にて南部農林高等学校環境創造科の生徒3名の受け入れを行いました。職場体験実習では、各土地改良区の現場視察や事業の概要説明、またパソコンソフトを使用した図面作成や現場測量などを通じて、様々な業務の内容を幅広く学んで頂きました。



▲現場視察の様子（土地改良区内にて）



▲沖縄本島南部土地改良区（地下ダム）



▲実習生との共同作業（沈砂池周辺草刈り）

ご協力頂きました沖縄本島南部土地改良区事務局の方々、ありがとうございました。

## ～琉球大学農学部との連携活動～



### ◎各関連施設での現地授業◎

12月12日、琉球大学農学部の学生を対象に水質保全対策と農地整備についての現地授業を実施しました。事業関係者へ質問を投げかけたり、現地写真を撮る学生も多くみられました。



### ◎ワークショップへの参加◎

1月10日は琉球大学農学部へ赴き、ワークショップへの一部参加を行いました。各学生グループにて挙げられた事前質問では、ご協力を依頼した地元農家さんの営農に関する回答や意見に傾聴している学生の姿が見られました。



糸満市地域農地・水・環境保全組織では、平成25年度より琉球大学農学部や関係組織と連携し、地域を担うリーダー育成や幅広い地域住民の参加促進、地域への貢献を図ることを目的に連携活動を展開しています。